

## 調査報告書

- 1 とき：2014年5月8日
- 2 行先：戦争と平和の資料館ピースあいち
- 3 参加者：わしの恵子、山口清明、岡田ゆき子、政務活動補助員（広瀬）
- 4 主な内容
  - ・ 同館で開かれている特別展「みんなで学ぼう日本の憲法」（4月29日～5月31日）を、ボランティアスタッフの河原忠弘さんの案内で視察した。
  - ・ 展示主旨は、集団的自衛権の行使容認など、現行憲法が危機的な状況にあるなか、現行憲法と明治憲法との比較、成立過程などを豊富な資料を通じて深く学び、平和な社会を次の世代に手渡そうと企画されたものである。
  - ・ 展示物の中には自由民権運動の理論的指導者、植木枝盛（1857～1892）の「憲法草案要綱」の写本（国内唯一）があり、同書の基本的な人権思想が現行憲法の成立に大きな影響を与えた経緯が説明された。
  - ・ また、民間ボランティアによる運営の苦労などを聞くことができた。

